サンキョウだより【3月号】

桃の節句も過ぎ、ようやく春の訪れを感じられる季節となりました。
皆様いかがお過ごしでしょうか。
環境NEWSLETTER「サンキョウだより」では、より良い情報を提供して参りますので、変わらずご愛顧の程、宜しくお願い申し上げます。

国内ニュース

事業関連

キリンHD、グループの国内総合飲料各社で容器包装に使う紙をFSC認証紙に切り替え

キリンホールディングスはグループの酒類・清涼飲料などの国内総合飲料各社で、紙製の容器包装に使用する全ての紙を「FSC」森林管理協議会」認証」紙に切り替えます。2020年末迄を目標にしています。容器包装材料の持続可能性を高めることで「持続的な生物資源使用」を実現するため、容器包装使用」を実現するため、容器包装の取り組みとなります。キリングループが掲げる「長期環境ビジョン」で重要テーマになっている「水資源」「生物資源」「容器包装」「地球温暖化」の4つの柱のうち、「持続可能な生物資源調達ガイドライン」と国内行動計画の「紅茶」「紙・印刷物」「パーム油」の紙・印刷物に該当し、行動計画を改定しました。「FSC認証紙の使用を拡大しました。キリンビバレッジ、キリンビール、メルシャン、キリンビバレッジを対象に、包装容器の6缶パックでは2017年末までに、紙パック、製品用段ボール箱では2020年末までに、それぞれ指標にしました。認証紙の100%使用を目指しています。事務用紙も2020年末までにFSC認証紙100%にします。このほかFSC管理木材、FSC認証紙、紙かFSC認証紙、古紙を使った紙、古紙を破壊原料を100%にした紙、環境面で保護価値の高い森林を破壊しないこと、確認したFSC認証紙の使用を拡大しました。環境に配慮した木材や紙に与えられます。

パナソニック、製品配送で環境負荷を抑えられるいすゞの天然ガストラックが運行開始

パナソニックは、自社製品の大阪ー東京間の配送で、環境負荷を抑えられるいすゞ自動車の新型大型天然ガストラックを利用した運行を、2月27日に始めました。環境省が2016年度から国土交通省、経済産業省と連携して実施している進環境対応トラック・バス導入加速事業」に導入される大型トラックの燃費性能に優れる先進環境対応トラック・バス導入加速事業は、燃費性能に優れる先進環境対応車の普及を目的に導入を支援します。先進環境対応車は燃料電池車、電気自動車、大型天然ガス車、プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車を指し、いすゞが2016年11月に販売開始した新型トラック「ギガCNG（圧縮天然ガス）車」を採用しました。

新型ギガCNG車は、都市間の輸送でCO2排出量を低減するとともにNOx（窒素酸化物）排出量が少なく、PM（粒子状物質）をほとんど排出しません。1回のガス充てんで東京ー大阪間（500km程度）を走行できます。高速走行を主体とした使用によって、同等クラスのCO2排出量を削減します。2015年度燃費基準適合ディーゼル車と比較して、10%以上のCO2排出量を削減します。

パナソニックは、2009年度に国内で初めての長距離大型天然ガストラックの試験運行に参画しました。車両は、国土交通省が大型トラックの温暖化対策として行った次世代低公害車開発プロジェクトで、官民開発の大型天然ガストラック実用化に向けた実証実験や普及促進に取り組み、今回いすゞの新型トラックを採用しました。

法令・補助金関連

環境省、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令案に対する意見募集

環境省では、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則に規定する様式第六号の二を新設し、変更届に登記事項証明書の添付を求める場合において、提出期限を「10日以内」から「30日以内」に改正することにしました。本案について、広く意見募集（パブリックコメント）を実施します。

意見募集対象：「廃棄物の処理及び清掃に関する省令案」について

意見募集期間：平成29年3月22日（水）～平成29年4月20日（木）

関係する資料の入手方法や意見提出方法等はプレスリリースを参照ください。

環境省、水銀廃棄物に係る「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令案」に対する意見募集

環境省は、新用途水銀使用製品の製造等に関する命令（平成27年内閣府・総務省・財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省令第2号）第2条に基づく別表に定める既存の用途に利用する水銀使用製品のパブリックコメントが2月20日付で開始されたことを受け、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令案」について、意見募集（パブリックコメント）を実施します。

意見募集対象：「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令案」の概要

意見募集期間：平成29年2月20日（月）～平成29年3月21日（火）

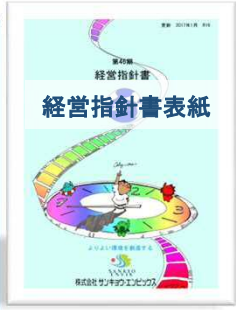
関係する資料の入手方法や意見提出方法等はプレスリリースを参照ください。

『ホームページをご覧ください』
弊社が提供するサービス、環境ニュース環境業習に関する情報などを提供しております。是非、ご覧ください。

サンキョウの活動

品質

弊社では毎年、経営指針の発表会を2月の第一土曜日に開催しています。また、3年に一回は、中期経営計画（3カ年計画）の策定に伴い、来賓の方々をお迎えし、社外で実施しています。第46期目の経営指針発表会は、岡山市にあるロイヤルホテルにて、112名の来賓の方にお越しいただき、総勢452名の発表会となりました。（左記）



同友エコ2015受賞

弊社は社員教育の一環として『環境経営』を推進しています。2005年にエコアクション21の認証登録を受けて以降、生産性向上やコストダウン、エネルギーシフト等、環境に関連した社会貢献活動を続けています。その活動内容を毎年、中小企業家同友会全国協議会主催の同友エコ（自主的活動を公開する仕組み）に応募していますが、『地域と共に』『CO2削減賞』『環境共生賞』そして3年連続の『同友エコ大賞』を受賞させて頂きました！

弊社の具体的な取組みは次の通りです。

①BCP（事業継続計画）の策定及びお客様に役立つサービス（事業戦略）を推進。
②創エネ・省エネを推進し、電気、ガス、ガソリンを抑制。
③紙の使用量を抑制する。エコキャップ運動を継続。廃棄物の適正管理。
④I1町内清掃、ビオトープ、低酸素社会運動の実施。
④I2ダルマガエル保全活動、環境教育、地域の環境改善活動の推進。
⑤法令を遵守し、管理手順の維持

今後も、5Sの推進や労働時間の短縮、業務改善活動等の取組みも含めた総合的な環境経営に、積極的に取り組んでいきたいと思います。

ほほえみクラブ

経営指針発表会第2部は、雰囲気を変えて立食パーティ。

まずは永年勤続の表彰、そして『営業一年間、『改善』の二つの視点から、昨年より頑張ったと思える社員の表彰を行いました。その後くじを引いて、3年前にタイムカプセルに埋めた「3年後の自分へ」向けた手紙を振り返った り、今年の目標を発表したりしました。

3年前に思い描いた通りの人生を送っている者、その通りにはいかなかった者、人それぞれですが、自分の人生を振り返り、これからの人生を考える良い時間になったのではないでしょうか。

この「サンキョウだより」は、皆様方と情報交換や意見交換の場になることを目指して毎月発行しています。是非、ご意見・ご要望・情報等をお寄せ下さい。

発行（株）サンキョウ-エンビックス 「環境NEWS LETTER」編集チーム
〒700-0954 岡山市南区米倉66番地2 TEL(086)242-1035 FAX(086)242-1036